

令和5年度 国語科

教科	国語	科目	現代文購読 I	単位数	3 単位	年次	2 年次
使用教科書	現代文解法のテクニック速読かける多読 2 (啓隆社)						
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・新版六訂 カラー版 新国語便覧 (第一学習社) ・高校生の語彙と漢字 (桐原書店) ・高等学校標準文学国語 (第一学習社) ・高等学校標準論理国語 (第一学習社) 						

1 担当者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> ・実社会に必要な基礎的・基本的な国語の知識や技能を育成します。 ・様々な文章を「読む」「書く」ことで言語感覚を磨くとともに、論理的に考える力や深く共感する力を身につけます。 ・言葉が持つ価値について考え、言葉を通して積極的に他者や社会にかかわろうとする態度を養っていきます。

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1 学期	内容や構成、展開を的確に捉え内容を理解する。	a: 文学的文章の文体や表現の特徴を理解するとともに、語彙を豊かにする。 b[読]: 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、作品の解釈とともに理解を深める。 c: 心情の変化を、しっかりと読み取るとり、自分の考えをまとめようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	[教材]調律師のみ子さん (いしいしんじ)				
	内容や構成、論理の展開を的確に捉え論点を明確にしながらいずれも要旨を把握する。	a: 語彙を増やすとともに文章の構成や展開の仕方を理解する。 b[読]: 進化における多様性についての的確に捉えたうえで、人間に当てはめて理解を深め、自分自身の考えを論じる叙述の方法を把握する。 c: 個別事例と筆者の主張の関係性を理解し、人間に当てはめた場合の生き方について粘り強く考え発表しようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	[教材]進化が導き出した答え (稲垣栄洋)				
	文学的文章の種類や特徴について理解を深め、多様な解釈に触れる。	a: 詩の種類や特徴、また様々な表現技法を理解する。 b[読]: 詩の構成や比喩に注意しながら、自分と他者との関係性に対する筆者の考えや、内容解釈の多様性について理解する。 c: 積極的に詩の構成やリズム、象徴的な表現について理解する努力をしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	[教材]生命は (吉野弘)				
	日本語の性質や、文化的特徴を理解し、論点を明確にしながらいずれも要旨を把握する。	a: 文章の構成や展開を理解し、情報を階層化して整理する。 b[書]: 根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性を吟味して内容を理解し、日本語のものの数え方について調査したことをまとめる。 c: 積極的に伝わりやすい表現を考え、説明やまとめをしようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート
	[教材]数え方で磨く日本語 (飯田朝子)				
	多様な論理的文章を速読しながら読み取りのポイントをおさえる。	a: 文章の構成や展開を効率的に理解し、語彙を増やす。 b[読]: 1000字程度の文章を速読したうえで内容を読み取る。 c: 多読、速読が自分なりに効率よく	定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート
	[教材]「論の展開」「接続語」「キーワード」「キーセンテンス」				

※令和4年度以降入学生用

		できるよう工夫している。			
2 学 期	登場人物の心情や行動の変化からタイトルの意味や主題を味わう。 [教材]相棒「内海隆一郎」	a: 文体の特徴の理解し、語彙を増やすとともに読書の意義を知る。 b[読]: 解釈の多様性や人間や社会に対する多面的な見方を理解する。 c: タイトルの意味をふまえて、自分の考えをまとめようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	個別の情報をどのように一般化しているかを捉え、要旨を把握する。 [教材]犬も歩けば棒に当たる (阿刀田高)	a: 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]: ことわざの複数の解釈に触れることを通して日本語の多様性を理解する。 c: 現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の仕方を考えて書こうとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	文学的文章の豊かな語彙や、特徴的な表現を理解する。 [教材]こころ (夏目漱石)	a: 心理を慮る内容を理解し、登場人物の心理を読み取る。 b[読]: 物語の展開を理解し「私」と「K」それぞれの心理をつかみ、利己的なところについて考える。 c: 粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、自己の内面と対話し、まとめようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	論拠を批判的に検討しながら要旨を理解し説明する。 [教材]ヒトはなぜヒトになったか(長谷川眞理子)	a: 情報と情報との関係について理解を深め、整理する。 b[書]: 論拠を批判的に検討したうえで自分の考えを文章にまとめる。 c: 批判的に理解を深めたうえで、積極的に説明しようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート
	多様な論理的文章を速読しながら読み取りのポイントをおさえる。 [教材]「図表を含む文章」「指示語」「言い換え」「対比」	a: 文章の構成や展開を効率的に理解し、語彙を増やす。 b[読]: 1000～1200字程度の文章を速読したうえで内容を読み取る。 c: 多読、速読が自分なりに効率よくできるよう工夫している。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート
	内容や構成、論理の展開をふまえて、批判的に要旨を理解する。 [教材]共同性の幻想 (菅野仁)	a: 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 b[話/聞]: 「同調圧力」のはたらく社会的背景を理解し、現代の人間関係のあり方について自分の考えを発表する。 c: 自分自身の問題に引き付けて、積極的に現代社会の問題点に関する文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	3 学 期				

※令和4年度以降入学生用

	<p>暴力の連鎖の問題などについて考えを深め、自分の意見や考えをまとめる。</p>	<p>a: 語彙を豊かにし、読み取った「暴力の連鎖」の問題など、読書の意義や効用について理解する。</p>	<p>小テスト 定期考査 発問評価</p>	<p>授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート</p>	<p>授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート</p>
	<p>[教材]バグダッドの靴磨き (米原万里)</p>	<p>b[話/聞]: 「僕」の背景を理解し、発言の裏にあるものを積極的に読み取り、自分の意見や考えを効果的に論述するために、内容や構成、論理の展開の仕方などをしっかりと捉える。 c: 作品に表れた「僕」の持つ価値観を読み取り、意見をまとめて話し合おうとしている。</p>			
	<p>多様な論理的文章を速読しながら読み取りのポイントをおさえる。</p>	<p>a: 文章の構成や展開を効率的に理解し、語彙を増やす。</p>	<p>小テスト 定期考査 発問評価</p>	<p>授業態度 発問評価 振り返りシート</p>	<p>授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート</p>
	<p>[教材] 「抽象と具体」 「因果関係」「読み比べ」</p>	<p>b[読]: 1200字程度の文章を速読したうえで内容を読み取る。 c: 多読、速読が自分なりに効率よくできるよう工夫している。</p>			

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話/聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・ 話すこと/聞くこと … (30) 時間
- ・ 書くこと … (30) 時間
- ・ 読むこと … (45) 時間